

11月 幼稚園だより

令和6年10月31日

荒川区立尾久幼稚園

園長 石塚 秀行



尾久幼稚園キャラクター
おぐっぼー

風の子

ホームページ

<https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ogu/index.html>



最後の運動会

園長 石塚 秀行

10月5日に第76回尾久幼稚園運動会を開催しました。来春に閉じる尾久幼稚園にとって最後の運動会でした。13人のそらぐみ(年長組)全員が参加し、練習の成果を思う存分に出しました。可愛い笑顔に大きな掛け声、全力で取り組んだ競技、最後のリレーでは小さな体を大きく使って精一杯の走りでバトンをつなぎました。愛らしく、一生懸命の子供たちは人数の少なさを感じさせない素敵な運動会にしてくれました。

教育目標

- 元気で明るい子
- よく考え、すすんで行動する子
- 思いやりのある子



そらぐみの子供たちを支えたのは、保護者と教職員はもちろん、地域、ご来賓、尾久幼稚園を卒園した方々でした。会場が狭く感じるほど、多くの方が集い、園児を応援してくださいました。卒園した高校生、中学生、小学生の懐かしい出会いの場ともなりました。皆様には競技にも参加してもらい、園児が応援する姿も微笑ましく感じました。

例年は保護者が準備する用具を、卒園した小中高生やその保護者の方に全て準備していただきました。皆様のご厚意を大変ありがたく感じました。ご来賓の方の多くが、最後まで園児を見守り声援を送ってくださいました。1期生や7期生の方にも来ていただき、閉会式の時には突然マイクをお渡ししたにもかかわらず、園児たちへ心温まるメッセージを頂きました。尾久幼稚園が多くの方に愛されていることを感じました。

最後の種目は親子ダンスでした。子供をムギュウッと抱きしめ、子供が暖かなぬくもりを感じながら親の背中に手を回している光景を見ると、いつまでもこんな時間が続くといいのにと感じました。こういう時間と空間を作り出せたのは、親の愛情と、その絆の大切さを感じている皆さんがいたからだと改めて感じました。

残すところ半年になりました。一つ一つの行事が、尾久幼稚園にとって最後の行事となります。そらぐみの子供たちが、夢のもてるような行事にしていきたいと思います。今後も、変わらぬご理解ご協力、ご支援を賜りますようお願いいたします。



「尾久幼稚園に関わってくださった方々から、たくさんメッセージを頂きました。」



11月のねらい

(5歳 そら組)

- ・共通の目的に向かい、友達と分担したり、考えを伝えたり、相手の考えを取り入れたりしながら遊びや活動を進める楽しさを感じる。
- ・様々な方法を考え試したり、工夫したりしながら表現するおもしろさを感じる。
- ・秋の自然に興味をもって関わり、疑問に感じたことを調べたり、遊びに取り入れれたりする。